

R PRODUCTS ENABLE A RICH COMMUNICATION EXPERIENCE TO TAKE PLACE OUR PRODUCTS EN  
CATION EXPERIENCE TO TAKE PLACE OUR PRODUCTS ENABLE A RICH COMMUNICATION EXPERIE



## SCOPIA IVP

### メディア アプリケーション開発の簡素化

柔軟性のあるハイレベルなAPI、幅広いビデオサービスを生み出すサービス創作環境に適した、パワフルな一般用途のメディアサーバー。

双方向ビデオ通信は、人々のコミュニケーション手段を変えつつあります。サービスプロバイダは、さらなる収益を生み出す新しいサービスとして、革新的なビデオを付加できる。

SCOPIA Interactive Video Platform (IVP)は、サービスプロバイダ、企業、開発者がシームレスで、信頼性の高い双方向ビデオサービスを既存のネットワークに容易に構築できます。これらのリアルタイム ビデオサービスは、従来の音声、データサービスの付加価値として、マージンの高い収益をもたらします。

SCOPIA Interactive Video Platform (IVP)は、他の機器と相互利用可能な、ユーザー体験の強化。コアプラットフォームの柔軟なAPIは、マルチサービスの構築が容易で、サービスプロバイダは、ARPUが上がることにより、ネットワークの帯域使用料、顧客の解約率を低減でき、顧客がプロバイダの提供するサービスに対して優越感を得られます。

## SCOPIA IVP – アプリケーション開発の簡素化

SCOPIA Interactive Video Platformは、複数のビジュアルコミュニケーションサービスにより収益を創出する理想的なソリューションです。

- ・ モバイル ビデオ会議
- ・ ビデオ ポータル
- ・ ビデオ リングバック クリップ
- ・ モバイル ビデオ コミュニケーションとチャットルーム
- ・ セキュリティと監視のアプリケーション
- ・ ビデオ ブログ サービス
- ・ モバイル デーティング サービス
- ・ 高度なビデオ コンタクト センター
- ・ ビデオ メール
- ・ IVVR (ビデオIVR)
- ・ バンキング
- ・ 難聴者向けのビデオ リレー サービス (VRS)

双方向のビジュアルのパワーを利用する事で、モバイルとIPネットワークの価値を最大限に活用

### SCOPIA Interactive Video Platform ハイライト

- ・ コール制御、メディア処理 (ビデオトランスコーディング、と会議開催)
- ・ テキストオーバーレイや、継続表示オプションの高度なビデオとの融合
- ・ RFC2833を利用したユーザー相互作用によるDTMF制御
- ・ ビデオサービスの開発を素早く、ハイレベルなオープンXMLベースのAPIとSCE (サービス創作環境) で提供
- ・ モバイル端末、ルーム用とデスクトップ端末、3G-324Mを含む、IP、ISDN、NATトラバーサルによるシームレスな接続性。
- ・ 課金、認証、運用、管理等を、どのようなバックエンドシステムから接続されるパソコン環境下からでも、直感的にパソコン/ウェブアクセスが (SCOPIA Desktop Lite) 可能。
- ・ IMS (IP Multimedia Subsystem) への容易なマイグレーションパス
- ・ 個人化されたコンテンツの提供



## SCOPIA Interactive Video Platform 製品仕様

### 対応プロトコル

- ・ SIP
- ・ H. 323
- ・ RTSP
- ・ Mobile 3G-324M (RADVISION SCOPIA 3G Video Gatewayとの併用により対応)
- ・ ISDN ITU-T H. 320プロトコル (RADVISION GW-P20との併用により対応)

### ビデオ対応

- ・ H. 263
- ・ H. 264
- ・ MPEG4 simple user profile level 0
- ・ QCIF, CIF 及び 4CIF
- ・ HD (予定)
- ・ 開催中の会議やライブポータルのマルチスクリーンレイアウトでの継続表示を、ビデオストリームでミキシング
- ・ 参加者情報の追加 及び、オプションでビデオスクリーンヘダイナミックテキストオーバーレイを使用可能

### 音声対応

- ・ AMR
- ・ G. 711
- ・ G. 722
- ・ G. 723. 1
- ・ G. 729
- ・ AAC-LC 会議中のストリームコンテンツに対応

### ストリーミング

- ・ IVPセッションのライブまたは、保存されたビデオの送受信

### コンテンツ

- ・ フォーマット : 3GP, MPEG4
- ・ ストリームまたは、ローカルストレージ (NFS)

### DTMF

- ・ 検出と生成 : RFC2833, SIP INFO, UII (H. 323)
- ・ インバンド DTMF の検出

### 録画

- ・ IVPは主導で、どのようなメディアセッションでもアプリケーションより起動及び、録画制御が可能
- ・ VCR 制御 (プレイ、ストップ、一時停止、スキップ)

### 拡張性と提供可能な構成

- ・ N + 1 冗長構成アーキテクチャー
- ・ アクティブ/スタンバイ機能
- ・ シングル IVP 構成展開は、最大 1000 メディアポートまで対応
- ・ N + 1 アーキテクチャーは、メディアリソース不足を補強できる
- ・ SW 構成によるアクティブ/スタンバイ制御は、サービスのアップタイムを、異常時に SW にて切り替え制御可能

### SCOPIA IVP サーバードウェアおよびソフトウェアの要件

対応 OS : Red Hat Linux Enterprise ES version 4.0

#### 推奨スペック

- HP DL380 シングル、または Dual Xeon 最小 2GB RAM、72GB ハードディスク  
(冗長構成、その他のモデルに関しては、カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。)

### QoS

- ・ IP Class of serviceに順応したIP TOSビットの設定が可能
- ・ DiffServコードポイント (DSCP)
- ・ アサインされたPrecedenceに応じたIPメディアパケットの優先順位を設定できる

### パソコン&ウェブビデオアクセス (SCOPIA Desktop Lite)

- ・ どんなパソコンからでも、双方向のビデオを実現
- ・ クライントとIVP間はFW/NATによるシームレスな通信
- ・ 機器のCPUや帯域に応じ、ビットレートを最適化する
- ・ どんなウェブページでもフレームを挿入可能
- ・ UIのカスタマイズが可能
- ・ ダウンロード回数に制限なし
- ・ H. 264/H. 263 (共にCIF及びQCIF)

### 管理

- ・ ウェブによるモニター、管理、設定、アラーム対応
- ・ SNMP対応

### オーダー情報 :

- ・ Part number : 54890-00005, IVP controller Software は、顧客より提供されたサーバーにインストールされます。
- ・ PN=55890-00023をご指定頂くと、RADVISIONの提供する、IVP software及び、Linux OSが事前にインストールされた、“IVP Appliance Engine” が使用可能な製品を発送致します。
- ・ PN=55585-00601をご指定頂くと、RADVISIONの提供する、IVP software及び、Linux OSが事前にインストールされた、“SCOPIA Chassis に実装する事で使用可能なAS-20 / L - cPCI board” を実際のIVP Software” に追加した製品として発送致します。

### 備考 :

- ・ これらのオプションは、IVP冗長構成ソフトウェアとMSPソフトウェアの構成で適用されます
- ・ IVPソフトウェア自体とMSPに加えて、RADVISIONが提供するIVPソフトウェアアプリケーションは、どのようなコンビネーションでも、顧客のご要望に応じて、“IVP appliance engine” または、“AS-20” と一緒に、事前にインストールされた製品としてご提供可能です。

R PRODUCTS ENABLE A RICH COMMUNICATION EXPERIENCE TO TAKE PLACE OUR PRODUCTS EN  
CATION EXPERIENCE TO TAKE PLACE OUR PRODUCTS ENABLE A RICH COMMUNICATION EXPERIE

RADVISION製品についての詳しい情報は、販売代理店、リセラーあるいはウェブサイト [www.radvision.co.jp](http://www.radvision.co.jp)から入手することができます。

#### **RADVISION について**

RADVISION LTD. (Nasdaq: RVSN) は、ビジュアル通信、ビデオ会議、ビデオ電話、ビデオ ポータル、および他のビデオ ベースのサービスの製品および技術を提供する業界トップの企業です。RADVISION には、IP 有線と近年のブロードバンド ワイヤレスの両方のサービス プロバイダ市場で、マルチメディア通信ソリューションを先駆してきた実績があります。世界各国の IP および 3G 機器の開発者、エンタープライズ ネットワーク、有線およびモバイル サービス プロバイダにソリューションを販売することで、今日何百万人もの人々がさまざまなネットワーク上で、RADVISION のビデオ会議、ビデオ テレフォニ、ソフトウェア開発ソリューションに基づいて、またこのソリューションに関連して、開発された製品やソリューションを使用して通信を行っています。

[www.radvision.co.jp](http://www.radvision.co.jp)

#### ラドビジョン・ジャパン

東京都台東区台東1-32-8

清鷹ビル 3階

電話: 03-5816-8950

FAX: 03-5816-8955

e-mail: [infoJAPAN@radvision.com](mailto:infoJAPAN@radvision.com)

---

#### USA/Americas

T +1 201 689 6300

F +1 201 689 6301

[infoUSA@radvision.com](mailto:infoUSA@radvision.com)

#### APAC

T +852 3472 4388

F +852 2801 4071

[infoAPAC@radvision.com](mailto:infoAPAC@radvision.com)

#### EMEA

T +44 (0) 20 8757 8817

F +44 (0) 20 8757 8818

[infoUK@radvision.com](mailto:infoUK@radvision.com)

---

製品の仕様は、予告なく変更されることがあります。このドキュメントは、明示的に同意がない限り、契約書またはライセンスの一部として使用することはできません。RADVISION SCOPIA IVPは RADVISION, Ltd. の登録商標です。すべての商標は承認されています。All rights reserved. © 2007 RADVISION, Ltd. SCOPIA IVP P/N 46008-00051 Rev A 05-08

